

2026年度（令和8年度）入学者選抜変更点

2025.03.06更新

学部・学科	選抜区分	新規導入 変更・廃止 等	変更内容等
全学部	全学部全学部統一日程選抜 一般選抜（T方式） 一般選抜（S方式） 大学入学共通テスト利用選抜	変更	2026年度一般選抜においては、新教育課程（平成30年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）に対応した出題方針となります。
全学部	大学入学共通テスト	廃止	大学入学共通テストにおける利用科目のうち「旧教育課程科目（平成21年 3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）」削除
文学部 英米文学科	自己推薦選抜 （特性評価型）	新規導入	■選考方法 第1次試験【出願書類】・【事前課題】 第2次試験【面接・口頭試問】 ■出願資格 以下の①～③の条件をすべて満たす者。 ①日本国内の高等学校を2026年3月卒業見込みの者（2026年度内卒業者を含む） ②下記の推薦条件のいずれかを満たす者 ③本学への入学と勉学に強い意欲を持ち、学科（専攻）のアドミッション・ポリシーを理解し、専願とする者（合格後は、本学に入学することを条件とする）。 ■推薦条件 1. 次の各種検定試験で基準以上の成績を修めた者 ①日本英語検定協会の実用英語技能検定2級以上（従来型、新方式いずれも可） ②TOEFL iBT ® スコア54以上 ③TOEIC ® L&R 600以上（公開テスト、IPテストのいずれも可） ④TOEIC ®L&R及びS&W 850以上（公開テスト、IPテストのいずれも可） ⑤日本国際連合協会の国連英検試験B級以上 ⑥GTEC 1060以上（CBTタイプに限る） ⑦TEAP 220以上（4技能） ⑧ELTS 4.5以上 ※Academic Module オーバーオール・バンド・スコア ※次のいずれかに該当する場合、出願書類（書類審査）において加点对象とする （出願資格には該当しない） ①特殊技能（例えば、各種スポーツ全国大会入賞等）を有する者 ②学術・芸術・文化の分野において特に優れた能力（例えば、社会的評価の固まっている公募展、弁論大会入賞等）を有する者 ③各種社会活動において顕著な功績（例えば、ボランティア活動に関するNPO証明書保有者等）を有する者
文学部 歴史学科	自己推薦選抜 （特性評価型）	変更	下記、取り消し線部分削除 1.、下記のいずれかに該当する者 ①特殊技能（例えば、各種スポーツ全国大会入賞等）を有する者 〔注〕本学のスポーツ推薦選抜対象種目 （サッカー・陸上競技・長距離・硬式テニス・剣道・硬式野球・空手道・相撲・バレーボール・卓球・体操競技・ボクシング・ゴルフ・アメリカンフットボール・柔道・バスケットボール）を除外。 ② 学術・芸術・文化の分野において特に優れた能力 （例えば、社会的評価の固まっている公募展、弁論大会入賞等）を有する者 ③ <u>各種社会活動において顕著な功績</u>
グローバル・メディア・スタディーズ学部	自己推薦選抜 （特性評価型） A方式	変更	出願資格の対象となる資格・検定試験の変更 【変更前】⑤ニュース時事能力検定2級以上 【変更後】削除 ----- 1.、卒業年次1学期（または前期、ただし2024年度内卒業者は卒業時）までの全体の学習成績の状況が3.2以上 2.、下記（1）～（3）のいずれかに該当する者 （1）下記の技能試験で基準以上の成績を修めた者 ①ケンブリッジ英語検定 140以上 ②日本英語検定協会の実用英語技能検定 1950以上（英検（従来型）、英検S-CBT、英検CBT、英検S-Interview いずれも可） ③ GTEC 930以上【CBTタイプ／検定版（Advanced）】 ④ IELTS™ 4.0以上（Academic Module オーバーオール・バンド・スコア） ⑤ TEAP 225以上（4技能） ⑥ TEAP CBT 420以上 ⑦ TOEFL iBT® TEST 42以上（「TOEFL iBTRHome Edition」の成績も可） ⑧ TOEIC®L&R TEST 550以上（公開テスト、IPテストのいずれも可） ⑨ 日本数学検定協会の実用数学技能検定試験準1級以上 ⑩ 情報処理推進機構（以下IPAと表記）の基本情報技術者試験に合格した者 ⑪ IPAの応用情報技術者試験に合格した者 ⑫ IPAのITパスポート試験に合格した者 ⑬ 全国商業高等学校長協会（以下全商と表記）の情報処理検定試験 1 級（ビジネス情報部門） ⑭ 全商の情報処理検定試験 1 級（プログラミング部門） ※ ニュース時事能力検定2級以上（削除） （2）学術・芸術・文化の分野において特に優れた能力を全国大会レベルで発揮している者 （3）各種社会活動において顕著な業績（国際交流やボランティア活動など）を修めた者